



朝霞市市勢要覧

朝霞浪漫

Asaka city Guide

武蔵野のみずみずしい面影を残すまち

朝霞市へようこそ



むさしの
フロント
あさが

ごあいさつ



朝霞市長
松下 昌代

朝霞市は都心から20km圏内に位置し、東武東上線とJR武蔵野線が交差しているほか、間近に関越自動車道や外環道（東京外かく環状道路）が通るなど、交通利便性が高いことが特徴です。一方で、武蔵野の面影を残す斜面林やアユが生息する黒目川など、豊かな自然と景観を併せ持ち、都会的な生活と穏やかな日常を両立することができるまちとして発展を続け、現在では人口が14万人超となっています。

自然と利便性がバランス良く調和した、本市の魅力を込めたブランドタグライン「むさしのフロントあさか」は、わずかな時間で都心部へアクセスできる利便性と、武蔵野のみずみずしい面影を残した自然が調和された朝霞市の魅力を表現しています。本市は、先人の築き上げた朝霞市を、市民とともに守り、育てながら、さらに暮らしやすいまちづくりのため、今後も各種施策を積極的に展開してまいります。

この市勢要覧は、朝霞市の魅力やこれまでの歴史・文化、市の取り組みをまとめたものです。本市を知っていただく一助となれば幸いです。

令和7年3月

C O N T E N T S

02	ごあいさつ
04	あさか市ってこんなところ
06	あさかのなりたち
07	あさかの歴史
09	歴史・文化財
10	むさしのフロントあさか
12	シティ・セールス朝霞ブランド
14	四季彩イベントフォトギャラリー
18	あさかの魅力スポット
19	ぽぽたんフォトギャラリー
20	安全・安心なまち
22	子育てがしやすいまち
24	つながりのある元気なまち
26	自然・環境に恵まれたまち
28	データで知りたい！朝霞市
30	施設案内

あさか市って こんなところ



あさかの 紹介



朝霞市は、都心から20km圏内で、武蔵野台地の東に位置し、埼玉県の南部に当たります。南は東京都練馬区、北は志木市、東は和光市、西は新座市、さらには荒川を隔ててさいたま市、戸田市と隣接しています。

市域は南北約6.3km、東西4.6km、面積は18.34km²で、市内には荒川、新河岸川、黒目川、越戸川の4つの河川が流れています。
しんがしがわ くろめがわ こえどがわ

かつての米軍基地跡地には、小・中・高等学校をはじめ、陸上競技場、体育館、図書館、公園などの公共施設が整備され、市民のスポーツ、文化活動、さらには憩いの場として利用されています。

朝霞市市民憲章

(昭和53年10月2日 告示第96号)

わたくしたちは自然をいつくしみ
人間性豊かな住みよい朝霞を
きずくためにこの憲章を定めます

- ❖ 環境を整え 緑に映える されいなまちをつくります
- ❖ きまりを守り 健康で安全なまちをつくります
- ❖ いたわり助けあい 明るいまちをつくります
- ❖ 文化を高めスポーツに親しむ 前進するまちをつくります
- ❖ 仕事を愛し ゆとりあるまちをつくります



◆朝霞市の位置◆



朝霞市と交流のある自治体



災害時相互応援協定

相互交流に係る覚書



岐阜県瑞浪市
(平成23年9月締結)



長野県佐久市
(平成23年10月締結)



山形県東根市
(平成24年11月締結)



福島県須賀川市
(平成27年8月締結)



埼玉県越生町
(平成29年4月締結)

市章



昭和42年3月15日制定。「アサカ」のカタカナ3文字を合体させて、飛鳥の姿に図案化したもの。市の和と団結を表し、将来の飛躍的な発展を象徴しています。

市の木 ケヤキ



市の花とともに、昭和53年10月に市制施行十周年を記念して定められました。関東地方の代表的な木で、多くは並木、屋敷林の木として利用されています。落葉の高木で力強い感じがする、丈夫な木です。

市の花 ツツジ



花色は多種で開花期は4～6月です。繁殖が容易で花だんや盆栽として多く親しまれています。サツキも含まれます。

あさかのなりたち

朝霞の名の由来

昭和5年、東京府世田谷区駒沢にあった「東京ゴルフ倶楽部」のゴルフ場が膝折村に移転することになりました。このことがきっかけとなり、村名を改称し、同時に町制を施行しようという機運が高まり、移転と時を同じくした昭和7年5月1日に朝霞町が誕生しました。改称にあたっては、当時、東京ゴルフクラブの名誉会長であった朝香宮殿下の名をいただき、「朝霞」とすることになりました。

市では、東京ゴルフ倶楽部から発せられた町名改称許可書を市の文化財に指定し、大切に保管しています。



市制施行時の朝霞駅前



朝霞市役所



市役所から朝霞駅方面



朝霞駅



朝霞台駅・北朝霞駅

市制施行までの沿革	
明治 2 年	市域は品川県に属する
明治 4 年	品川県が廃止され、入間県に属する
明治 6 年	入間県は群馬県と統合され熊谷県となる
明治 9 年	熊谷県が廃止され、埼玉県に統合される(現在の埼玉県と同じ区域となる)
明治12年	埼玉県に15の郡が編成され、市域は「新座郡」に属し、浦和町に群役所が置かれる
明治17年	市内の各村は、浜崎村連合と膝折村連合に統合される
明治22年	膝折村と内間木村が発足する
明治24年	新座郡は北足立郡に合併される
昭和 7 年	膝折村は町制施行により「朝霞町」となる
昭和19年	内間木村は、志木町・宗岡村(志木市)・水谷村(富士見市)と合併し、「志紀町」となる。また、重瀬地区は美笹村(戸田市)に編入される
昭和23年	志紀町は合併前の町村に分かれる
昭和30年	朝霞町と内間木村が合併する
昭和42年	市制施行(3月15日)

あさかの歴史

昭和42年 1967年
人口:55,369人
世帯:18,821世帯
(昭和42年1月1日現在)

平成8年 1996年
人口:110,100人
世帯:45,320世帯
(平成8年1月1日現在)



朝霞市民まつり「彩夏祭」



図書館本館



わくわくどーむ



市内循環バス「わくわく号」



朝霞水門

朝霞市のあゆみ	
昭和42年	3月 市制施行「朝霞市」誕生(県下27番目) 4月 朝霞市消防本部、消防署発足 10月 埼玉国体ライフル競技を朝霞射撃場で開催
昭和43年	4月 第2協働調理場(旧幸町共同調理場)完成、中学校にも給食開始
昭和44年	3月 朝霞市歌・朝霞音頭の発表会開催
昭和46年	6月 泉水浄水場一部完成、送水開始
昭和48年	4月 国鉄(現JR)武蔵野線開通・北朝霞駅開設
昭和49年	8月 東武東上線朝霞台駅開設 12月 緑ヶ丘通線(東円寺交差点～花の木交差点)開通
昭和50年	7月 北朝霞土地区画整理事業完了
昭和51年	5月 武道館開館 9月 市民会館開館
昭和53年	10月 市民憲章および市の木「けやき」、市の花「つつじ」制定
昭和54年	4月 保健センター開所
昭和56年	3月 朝霞陸橋開通
昭和57年	6月 総合体育館、中央公園完成
昭和58年	8月 内間木バイパス開通 9月 本町隧道開通
昭和59年	6月 中央公民館・コミュニティセンター開館 7月 第1回朝霞市民まつり開催
昭和61年	6月 特別養護老人ホーム「朝光苑」開所
昭和62年	8月 東武東上線・地下鉄有楽町線相互乗り入れ開始 10月 朝霞市立図書館開館
昭和63年	4月 ごみ処理施設完成 7月 溝沼子どもプール開所
平成 元年	12月 平和都市を宣言
平成 2 年	4月 朝霞台出張所開設
平成 6 年	3月 人権尊重都市を宣言 7月 健康増進センター「わくわくどーむ」開所 市内循環バスの運行開始 11月 消防新庁舎が完成
平成 7 年	6月 朝霞水門が完成

あさかの歴史



産業文化センター



溝沼老人福祉センター
みぞぬま児童館



朝霞駅前出張所
市民活動支援ステーション



障害者ふれあいセンター



ほんちょう児童館

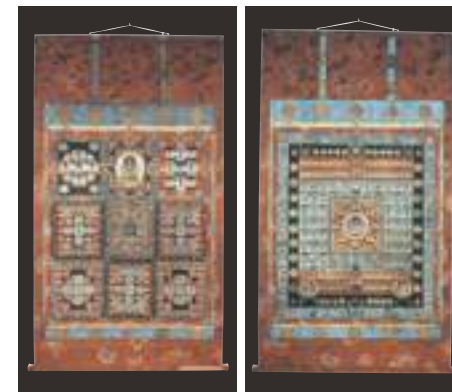
平成9年 1997年
人口:111,789人
世帯:46,385世帯
(平成9年1月1日現在)



令和6年 2024年
人口:144,964人
世帯:70,127世帯
(令和6年1月1日現在)

朝霞市のあゆみ	
平成9年	2月 博物館開館 12月 斎場開設
平成10年	1月 市民会館「ゆめばれす」新館開所 10月 4市消防が広域化「朝霞地区一部事務組合 埼玉県南西部消防本部」発足
平成11年	6月 産業文化センター開所
平成12年	5月 総合福祉センター「はあとぴあ」開所 7月 リサイクルプラザ「エコネットあさか」開所
平成13年	11月 旧高橋家住宅が国の重要文化財に指定
平成15年	7月 ファミリー・サポート・センターの活動開始
平成16年	4月 溝沼老人福祉センター、みぞぬま児童館開所
平成19年	5月 朝霞駅前出張所開所 市民活動支援ステーション開所
平成20年	4月 朝霞駅東口広場完成(広場完成に合わせて北口から名称変更) 6月 東武東上線・地下鉄副都心線相互乗り入れ開始
平成21年	11月 膝折市民センター、ひざおり児童館開所
平成24年	11月 基地跡地暫定利用広場「朝霞の森」開所
平成25年	1月 それいゆぷらざ(女性センター)を開所
平成28年	4月 障害者ふれあいセンター開所 朝霞市日本手話言語条例施行 12月 健康づくり・スポーツ都市を宣言
平成29年	3月 市制施行50周年を迎える。ブランドタグライン「むさしのフロントあさか」、市キャラクター「ぼぼたん」誕生
令和元年	10月 ほんちょう児童館開所
令和2年	2月 シンボルロード供用開始、観音通線全線開通
令和3年	7月 東京2020オリンピック・パラリンピックの射撃会場となり、聖火リレーも開催
令和5年	3月 東武東上線朝霞駅が急行停車駅となる 10月 こどもまんなか応援サポーターを宣言

歴史・文化財 ～いにしえ色に染まる、ときめきの時～



①市指定有形文化財 絹本着色両界曼荼羅



④市指定天然記念物 湧水代官水



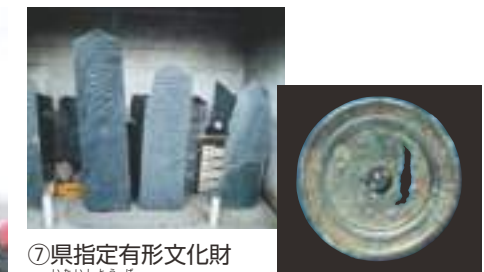
⑤市指定有形文化財 奥住家文書



②重要文化財 旧高橋家住宅



③県指定史跡 柊塚古墳



⑦県指定有形文化財 板石塔婆

⑧市指定有形文化財 一夜塚古墳出土遺物



⑥市指定無形文化財 溝沼獅子舞



⑨市指定有形文化財 町名改称許可書

①市指定有形文化財 絹本着色両界曼荼羅

宮戸の宝蔵寺に伝わる仏教絵画で、室町時代～江戸時代の制作と推定されています。胎蔵界曼荼羅と金剛界曼荼羅の二幅に、さまざまな仏や菩薩が極彩色で描かれ、周囲の表具は描き表装で仕上げられています。

②重要文化財 旧高橋家住宅

根岸台にある18世紀前半(江戸時代中期)の建築と推定される農家建築で、土壁に丈夫な格子窓を作り、部屋境に押板を造るなど、中世以来の古風な建築の特徴を残しています。建造物と畑を屋敷林と雑木林が取り囲み、武蔵野の農家景観の特徴を伝えていることから、敷地も重要文化財に指定されています。

③県指定史跡 柊塚古墳

6世紀前半の築造と推定される、全長72m、墳長66m、高さ8.5mの前方後円墳です。後円部の墳頂で主体部(埋葬施設)2基が確認され、当時の家屋を模した家形埴輪などが出土しています。柊塚古墳歴史広場として整備して公開しています。

④市指定天然記念物 湧水代官水

地域で「代官水」と呼ばれる自然湧水で、古くから灌漑用水などに利用されてきました。武蔵野台地の縁辺に湧き出す湧水で、朝霞市をとりまく自然環境の特徴を示すものの1つです。周囲の斜面林には、貴重な動植物の生息が見られます。

⑤市指定有形文化財 奥住家文書

膝折地区で江戸時代から伸銅業を営んできた奥住家に伝わっていた文書です。当時、黒目川を利用して盛んに行われていた水車稼働や伸銅業に関するものがほとんどで、特に伸銅創業に関する資料は他に例をみない貴重なものです。

⑥市指定無形文化財 溝沼獅子舞

春と秋の年2回舞われる獅子舞で、大獅子、中獅子、女獅子の3匹の獅子が、地域の安全や悪疫退散を願って舞います。江戸時代初期から伝わると言われて、現在は主に溝沼の氷川神社で行われています。溝沼獅子舞保存会のみなさんにより保存・継承されています。

⑦県指定有形文化財 板石塔婆

正安3年(1301年)の銘がある、非常に珍しい双式の板石塔婆です。梵字で表現された不動曼荼羅と五輪塔を刻んだ美しい仕上がりとなっています。同じ場所から他にも数百点の板石塔婆が見つかっています。

⑧市指定有形文化財 一夜塚古墳出土遺物

昭和18年(1943年)に朝霞第二小学校の敷地拡張に伴い削平された一夜塚古墳から出土した銅鏡、武具、馬具、埴輪などの遺物です。朝霞市の古墳時代を代表する遺物であり、埼玉県の古墳時代を語る上でも貴重な資料です。

⑨市指定有形文化財 町名改称許可書

昭和7年(1932年)に膝折村が町制施行する際に、当地へ移転計画のあった東京ゴルフ倶楽部の名誉総裁 朝香宮鳩彦王の名前にちなんだ町名とすることを照会した際の回答文書です。新町名を「朝霞」とすることを許可したもので、朝霞市の名称の起源となる記念すべき資料です。

むさしのフロントあさか

わずかな時間で都心部へアクセスできるのに、木々に、せせらぎに、坂なす小径に武蔵野のみずみずしい面影を残すまち、朝霞市。市では、自然と利便性がバランスよく調和したこのまちの魅力を、ブランドタグラインである「むさしのフロントあさか」という言葉に託し、市内外へ広くPRしています。



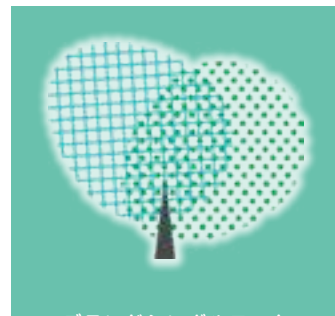
ブランドロゴタイプ

武蔵野の自然環境を若葉のグリーンや空のブルーに託してデザインしました。朝霞市を象徴するニンジン（ニンジン）をオレンジのカラーへと託したデザインやモノクロ表示のバージョンもあります。



ブランドシンボルマーク のびねこ

包容力あふれる「武蔵野」の懷で伸びやかに成長する生命の存在を表現しています。



ブランドシンボルマーク けやき

大樹の幹から広がる2種類の若葉によって、朝霞市の自然環境と利便性の両方を表現しています。丸い点は自然環境、交差する線はコミュニティの広がり表現しています。



朝霞市キャラクター

ぽぽたん



©むさしのフロントあさか

ぽぽたんは、市制施行50周年を記念して誕生した、たんぽぽの妖精のおとこのこです。

市内を東西に流れる自然豊かな黒目川のほとりに咲く、たんぽぽから生まれました。

【profile】

誕生日:3月15日

特 技:綿毛をつかってふんわり移動し、みんなの気持ちによりそうこと

願 い:春、綿毛が風を受け遠くまで飛んでいけるよう、開花後にも背たけをぐんと伸ばすたんぽぽ。ぽぽたんには、こどもたちの健やかでたくましい成長への願いがこめられています♪

あさかの魅力を発信するコンテンツ

朝霞市キャラクターぽぽたん公式X



ぽぽたんのかわいい日常や出没情報を発信中♪



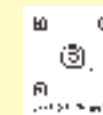
朝霞市キャラクタースタンプ 第1弾～第5弾販売中♪



毎日使えて思わず和む、キュートなスタンプが約130種類♪

朝霞市シティ・プロモーション課 公式Instagram

市内を彩る四季折々の風景やイベント、シティ・プロモーション課の活動、市民と連携して取り組む魅力の発信などについて投稿しています♪



わたしの“あさか時間”

朝霞が好き！朝霞の魅力をもっと発信したい！という思いで集まった市民の有志、朝霞市民プロモーションミーティングのメンバーが、市民の目線で市の日常の魅力を発信しているマップです♪



朝霞市公式Youtube



「OKAERI」
出演:新しい学校のリーダーズ SUZUKAさん



朝霞市PR動画「ドラマ:OKAERI」や「歴史行事編:DOCUMENTARY」のほか、ぽぽたんによる「ぽぽちゃれんじ」など、市の魅力を再発見できる動画を配信しています。





シティ・セールス朝霞ブランド

認定期間R6.4.1～R12.3.31

朝霞市の誇れる歴史、文化、行事、産品などの地域資源を、市のイメージアップにつながるもの、市への愛着を深めるものとして広く市内外へPRするための朝霞ブランドです。

1 旧高橋家住宅 歴史

江戸中期、18世紀前半の建築と推定された農家建築です。この地域の一般的な農家の景観を今に伝えるものとして、敷地も併せて重要文化財に指定されています。朝霞に昔から伝わる伝統行事の展示や、園内に咲く季節の花々などで四季の移ろいを感じられる場所です。



2 本田美奈子。モニュメント 文化

幼い頃から住んでいた朝霞のまちをこよなく愛していた本田美奈子さんの、幅広い音楽活動やその人柄で多くの方々に愛された功績をたたえ、建てられたものです。



3 黒目川 景観

市内をほぼ東西に流れ、川沿いの遊歩道は散策やウォーキング、ジョギングなどを楽しむ多くの人が集まります。周辺の田園風景などとともに、春の桜並木をはじめとした四季折々の景観が、訪れる人たちを楽しませるスポットとして親しまれています。



4 彩夏祭 行事

「朝霞市民まつり」として、市民自らが育んできた約40年の歴史があり、例年、市内外から70万人以上の方が訪れます。本州で初めて開催された、よさこい鳴子踊りの祭典「関八州よさこいフェスタ」や、市街地で打ち上げられる花火は圧巻です！



5 ニンジン 産品

朝霞でのニンジン栽培は大正時代から始まり、現在では県内有数の出荷量を誇る産品となっています。ニンジン素材とした菓子や食品、料理、焼酎なども生まれています。



6 公園通りとシンボルロード 生活

朝霞駅南口から徒歩約10分ほどに位置する、ケヤキ並木のある閑静な通りで、令和2年には延長680mに渡り幅を30m拡幅した緑の道「シンボルロード」を整備しました。よりゆったりとした歩行空間や自転車道のほか広場などもあり、多くの市民の憩いの場となると同時に、さまざまなイベントの会場にもなっています。



7 まちなかベンチ 生活

市が主体となって整備するだけでなく、企業や市民の方のご協力により、シンボルロードや黒目川沿い、北朝霞駅周辺などに景観を活かしたベンチやテラス、ミニパークなどが設置されています。既存のベンチを含め、市内のいたるところに「居心地が良い場所」があることで、人々が歩き、憩い、集い、自然に親しむ場となり、まちにゆとりを生み出しています。



黒目川花まつり

春
Spring



シニアスポーツフェスティバル



黒目川の夜桜ライトアップ

4月

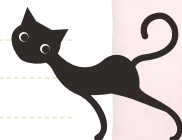
- 黒目川花まつり
- 市指定無形文化財「溝沼獅子舞」

5月

- シニアスポーツフェスティバル
- 春のきれいなまちづくり運動
- 旧高橋家住宅の端午の節句

6月

- 朝霞市芸術文化展
- 図書館まつり



旧高橋家住宅の端午の節句



市民芸能まつり



溝沼子どもプール

7月

- 市民芸能まつり
- 溝沼子どもプール(プール開き)

8月

- 朝霞市民まつり「彩夏祭」
- サマーフェスティバル



サマーフェスティバル

夏
Summer



朝霞市民まつり「彩夏祭」

秋

Autumn



アサカストリートテラス



消防出初め式



北朝霞どんぶり王選手権



シンボルロードの雪景色

12月

●あさか冬のあかりテラス

1月

●消防出初め式

●成人の日記念式典

●吹奏楽・器楽フェスティバル

●あさか市民活動まつり

2月

●産業フェア

●北朝霞どんぶり王選手権



ロードレース大会



農業祭



9月

●ふれあいスポーツ大会

10月

●高齢者スポーツ大会

●市民スポーツ大会

●市指定無形文化財「満沼獅子舞」

●秋のきれいなまちづくり運動

●公民館まつり

11月

●アサカストリートテラス

●健康まつり

●ロードレース大会

●朝霞市文化祭

●はあとびあふれあい祭り

●朝霞の森秋まつり

●農業祭

●旧高橋家住宅収穫祭



朝霞の森秋まつり

あさか冬のあかりテラス

冬

Winter

あさかの魅力スポット

都会的な生活と穏やかな日常を両立できるまち、朝霞市。ここでは、日常をゆっくりと過ごせる魅力スポットの一部を紹介します。

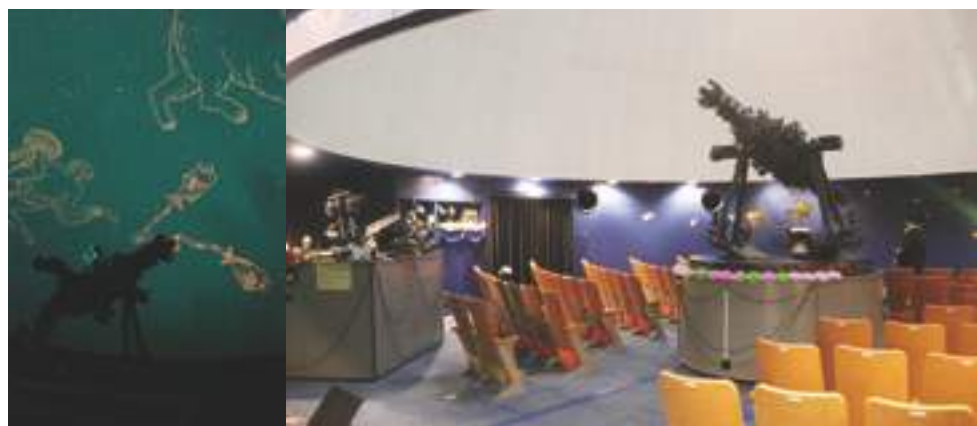
朝霞市博物館

郷土朝霞を考古、歴史、民俗、美術・工芸等の分野で紹介する常設展示を中心に、企画展示・テーマ展示やさまざまな体験教室なども行われています。



中央公民館 プラネタリウム

季節ごとに星座や神話の投映と解説をしています。子どもから大人まで楽しめるオリジナル番組です。



浜崎ドッグラン

犬が自由に走って遊ぶことができます。飼い主のマナーアップや動物との共生社会の推進を図るために設置しました。



柁塚古墳

宮台遺跡に含まれる古墳で、県南部で唯一、墳丘が現存する前方後円墳です。歴史広場からは、天気の良い日は、荒川低地の先に東京スカイツリーが見られます。



朝霞市キャラクター ぽぼたんフォトギャラリー

市内を東西に流れる黒目川のほとりにさく、たんぽぽから生まれたぽぼたん。綿毛をつかってふんわり移動して、市内各地を訪れます。



おひさまぽかぽか★
(旧高橋家住宅)



じょうぶにできたぽ♪
(中央公民館・コミュニティセンター)



ぽぼあるき中
(シンボルロード)



ときどきするぽ！
(彩夏祭で彩夏ちゃん)



きれいだね♪
(あさか冬のあかりテラス)



朝霞市出身力士 大栄翔関をおうえんするぽ！
(朝霞市役所)

安全・安心なまち

“安全・安心なまち”とは、私が「日常生活において安全で安心して暮らしていける」と実感できるまちであるとともに、「災害時においては、みんなで助け合って乗り越えられる」と思えるまちです。日常生活においては、安心して平穏に子どもを育てられたり、老後を過ごせたりすることが必要です。また、誰もが安全に不自由を感じることなく行動でき、不安をかかえずに日々を過ごせることが必要です。

また、災害による被害をできるだけ少なくするよう日頃から備えをし、万一、災害が起きても、みんなで助け合って乗り越えていける、そのようなまちにしていきたいと思います。

防災訓練

防災関係機関との連携を強化し防災意識を高めるため、総合防災訓練や、自治会・町内会などを中心とした自主防災組織による地域での防災訓練などを行っています。



地域 Community

地域が一体となって 暮らしの安心を守ります。

地域コミュニティによる防犯活動や、登下校時の子どもの安全を守る取り組みを推進しています。また、生活道路の安全確保や、誰もが自立し安心して暮らすための保健・医療・福祉サービスの充実に努めています。



自治会防犯パトロール



スクールガード



自転車専用道路



介護予防教室

行政 Administration

各機関との密接な連携で まちの安全性を高めています。

いち早く災害に対応できる体制づくりや、防災施設、資機材などの整備に努めています。また、被害を最小限に留めるため、自主防災組織が行う活動を支援し、消防や警察などの関係機関との連携を図っています。



総合防災訓練



防災備蓄倉庫



消防出初め式



防災フェア

“子育てがしやすいまち”とは、私が「このまちで子どもを育て、その喜びを実感できる」まちです。そのためには、子どもたちがのびのびと成長し、学び、遊ぶ良好な環境が整い、安心して楽しく子どもを育てるための様々な支援が充実していることが必要です。さらに、自然や文化に接しながら、子どもたちが心豊かに成長し、質の高い教育を受けられる、そのようなまちにしていきたいと思います。

乳幼児健康診査

赤ちゃんの発育、健康状態の把握のため4か月児から3歳児までを対象として、保健師への相談や離乳食スタート教室などとあわせて実施しています。



支える
Support

安心して子育てができる
環境づくりを進めています。

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援の体制づくりや、ライフスタイルに応じた子育て支援の充実に努めています。また、親子の交流の場となる公園や、子どもの居場所となる児童館の整備などを進めています。



さくら子育て支援センター



マタニティ教室



中央公園

学ぶ
Learning

充実した学習体験を通して
豊かな心を育んでいきます。

質の高い教育を受けられ、のびのびと学び、生きる力が育まれるよう、教育の内容や教育環境の充実を図っています。また、道徳教育やさまざまな体験を通じ、子どもたちの豊かな心を育んでいきます。



スキー林間学校



小学校入学式



自校式学校給食

“つながりのある元気なまち”とは、私が「いきいきと暮らし、様々な人々と絆^{きずな}を結び、自分らしい人生を送れている」と実感できるまちです。

そのためには、個人の価値観やライフスタイル、異なる文化的背景をお互いに尊重しながら、地域に住む人々が連帯し、私たちの誰もが住みやすいまちにしていける必要があります。

また、近くににぎわいのある商店街があるなど、各施設がまちのなかにバランス良く存在していれば、地域で働く機会も増え、より活気のあるまちになるはず。そのような元気なまちにしていきたいです。

朝霞市民まつり「彩夏祭」

昭和59年に始まった「朝霞市民まつり」は、平成7年から「彩夏祭」の愛称で親しまれ、今では来場者が3日間で延べ70万人を超える、朝霞の夏の一大イベントです。彩夏祭は、市民一人ひとりが主役となり、力を集結させて作り上げてきた手作りの祭りです。よさこい鳴子踊りの祭典「関八州よさこいフェスタ」と「打ち上げ花火」など、さまざまなイベントで来場者を楽しませます。



朝霞市民まつり「彩夏祭」

つながり Engagement

地域で支え合うための
ひとの交流を深めています。

住民主体のまちづくりを進めるため、自治会・町内会や市民活動団体を支援し、地域に暮らす人たちが支えあう仕組みづくりを推進しています。また、誰もが外出しやすいよう公共交通ネットワークの充実に取り組みます。



市内循環バス「わくわく号」



市民スポーツ大会
(旧市民体育祭)



市民活動

にぎわい Bustle

活気あるまちには
笑顔の集まる場所があります。

地域文化や行事の活性化を図りながら、賑わい空間の創出や、シティ・セールス朝霞ブランドに認定した地域の資源を広くPRし、多くの人が訪れたいと感じる魅力あるまちづくりを進めます。



アサカストリートテラス



黒目川花まつり

北朝霞どんぶり王
選手権



朝霞駅前広場

自然・環境に恵まれたまち

“自然・環境に恵まれたまち”とは、私が「四季折々の草花、動物たち、川や湧水などの自然が豊かだ」、「まちの歴史や文化伝統を大切に次の世代に受け継いでいける」と実感できるまちです。そのためには、豊かな自然や環境を守り、育て、さらに魅力を引き出していくことが何よりも大切です。

まちの自然・環境のすばらしさを、誰もが自信を持って語り合い、歴史や文化伝統を誇れるようなまちを創り出したいと思います。

青葉台公園

子どもに人気の遊具のほか、野球のできる芝生広場やテニスコート、ゲートボール場、親水施設があり、幅広い年代の人が楽しめる公園として多くの人が訪れています。



田植え体験



湧水代宮水



城山公園



わくわく田島緑地

伝統 Tradition

受け継がれたまちの記憶を
次の世代へ繋いでいきます。

まちのあゆみを後世に伝えていくための、地域の歴史や伝統の継承・保護に努めています。また、恵まれた自然や環境を生かした独自の文化の創出・育成に取り組んでいます。



市指定無形文化財 根岸野謡



市指定無形文化財 溝沼獅子舞

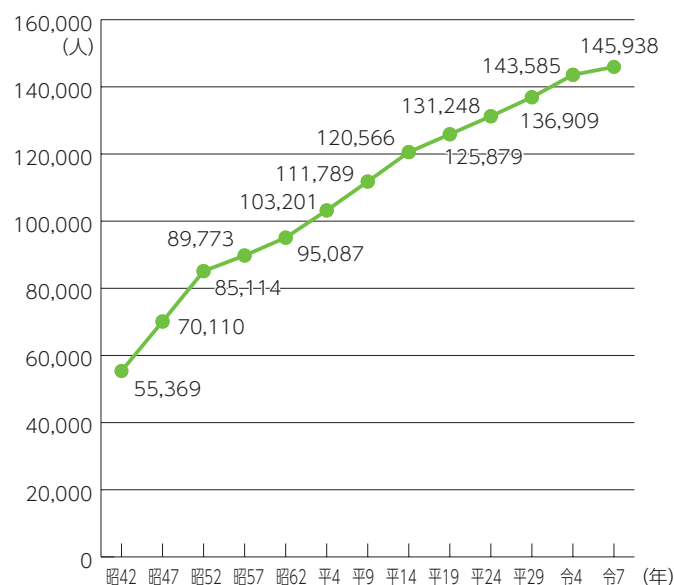
データで知りたい! 朝霞市

総人口 **145,938人**
世帯数 **71,093世帯**

令和7年1月1日現在(外国人を含む)

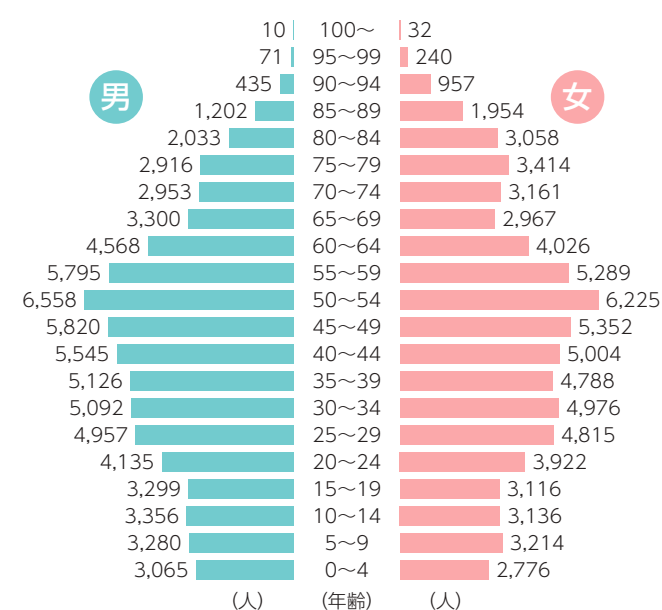
人口推移

(各年1月1日現在。昭和47年以降は外国人を含む)



人口ピラミッド

(令和7年1月1日現在)



朝霞市の一日

(令和6年1月1日現在)



出生
3.09人
(1日)



死亡
3.53人
(1日)



結婚
1.99組
(1日)



離婚
0.56組
(1日)

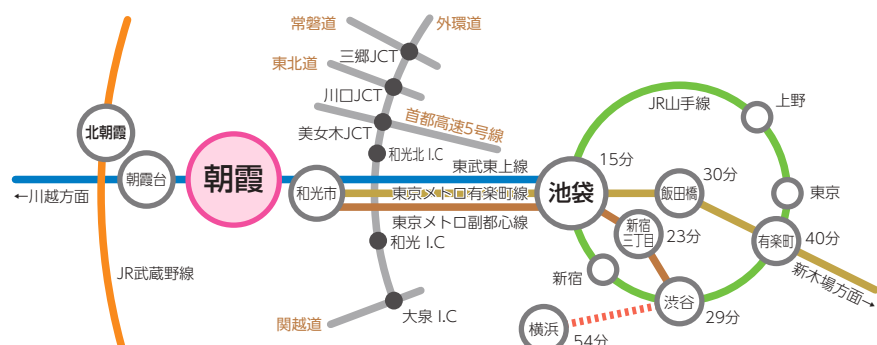


転入
26.6人
(1日)



転出
23.7人
(1日)

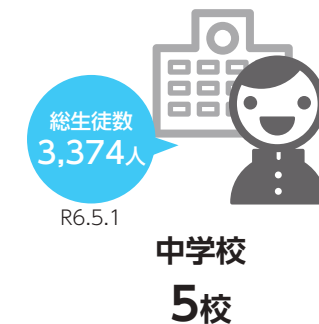
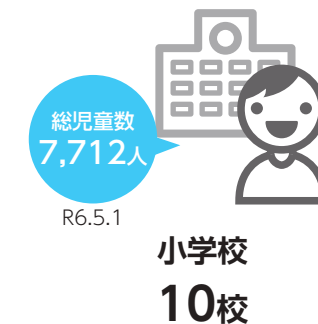
朝霞市の交通



鉄道乗車人数 令和5年度(1日平均)



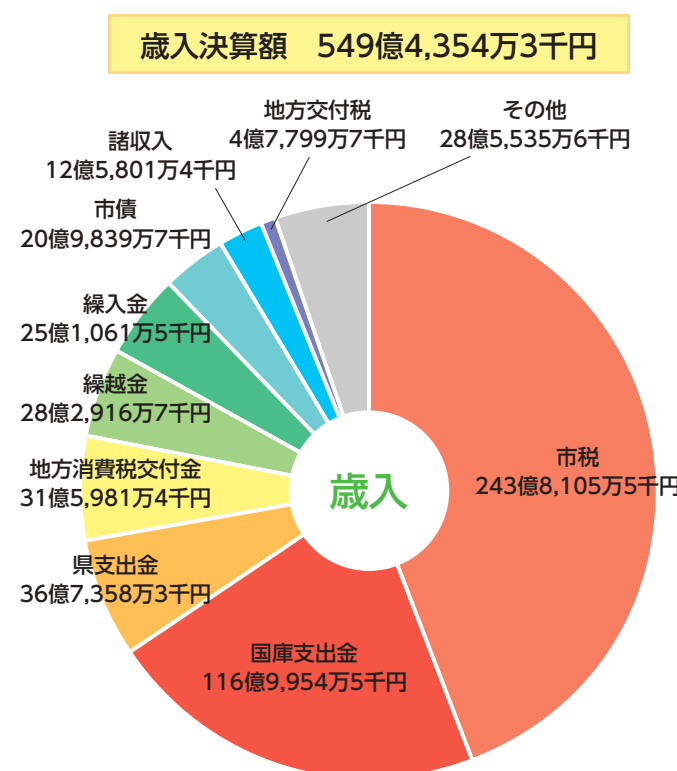
教育に関わる数字



朝霞市の数字をもっと知りたい方は、市ホームページの統計あさか(<http://www.city.asaka.lg.jp/life/4/30/333/>)をご覧ください。

朝霞市の財政

令和5年度一般会計歳入歳出決算額



市民1人당に使われる市のお金

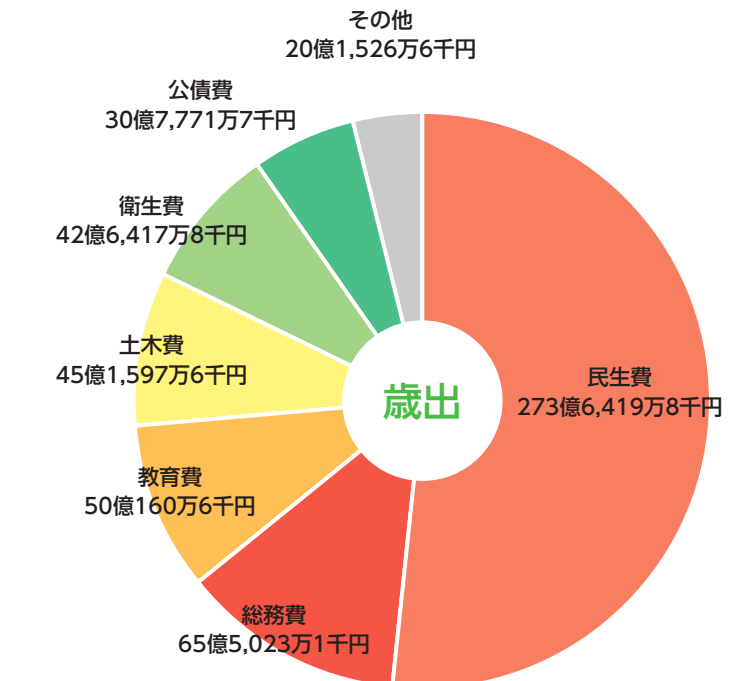
総額 **36万2,735円**

朝霞市の令和5年度一般会計歳出決算額は、527億8,917万2千円ですから、これを市民1人당に使うお金に換算すると36万2,735円になります。その内容は、次のようになります。

福祉や保育に	税や選挙、統計などに	教育に	道路やまちづくりに	ごみ処理や市民の健康に	市債の償還に	その他
188,030円	45,009円	34,368円	31,031円	29,301円	21,148円	13,848円
51.8%	12.4%	9.5%	8.6%	8.1%	5.8%	3.8%

※令和6年3月31日現在の人口145,531人を基に算出しています。また、円単位未満は四捨五入しています。

歳出決算額 **527億8,917万2千円**



市民1人당が負担する税金

総額 **16万7,532円**

市民1人당が負担する市税は、市民税・固定資産税など合計16万7,532円で、市が皆さんのために使うお金との差額は、国や県からの補助金や借入金(市債)などの財源で賄われます。

市民税	固定資産税	軽自動車税	市たばこ税	都市計画税
84,358円	66,397円	1,159円	6,126円	9,492円
50.3%	39.6%	0.7%	3.7%	5.7%

施設案内

暮らし



市役所



保健センター



水道庁舎



はあとびあ（総合福祉センター）



クリーンセンター



エコネットあさか



ほんちょう児童館

スポーツ



わくわくどーむ（健康増進センター）



総合体育館



朝霞中央公園野球場



朝霞中央公園陸上競技場



青葉台公園テニスコート



満沼子どもプール



内間木公園弓道場

文化・コミュニティ



博物館



図書館本館



中央公民館・コミュニティセンター



ゆめばれす（市民会館）



産業文化センター・図書館北朝霞分館



膝折市民センター・ひざおり児童館



根岸台市民センター・ねぎしだい児童館

公共施設位置図



憩い



重要文化財 旧高橋家住宅



滝の根公園



城山公園



青葉台公園



島の上公園



朝霞の森



黒目川と桜並木

MUSASHINO FRONT ASAKA

わたしたちは武蔵野を
守り、つくり、楽しむ活動を
すすめていきます。



朝霞市市勢要覧

発行 ● 朝霞市 〒351-8501 埼玉県朝霞市本町1-1-1 ☎048-463-1111(代表)

発行日 ● 令和7年3月 編集 ● 市長公室シティ・プロモーション課

